

研 修 木村 久雄 議員

日時: 令和5年1月26日(木)

場所: 栃木県宇都宮市

区間	交通手段		鉄道賃		特急急行	飛行機	その他	計
			キロ	金額				
田沼駅～宇都宮駅	鉄道	往復	123.4	2,320				2,320
宇都宮駅～石那田	バス	往復	38.4	1,600				1,600
計				3,920	0	0	0	3,920

宿泊料@16,500×0泊	0 円
交通費	3,920 円
(うち航空運賃)	0 円)
計	3,920 円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長 山野井健



※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

第3回 地域課題解決研修「誘引を伴うくくりわなによる捕獲手法」  
次第

日時：令和5年1月26日（木）13：30～15：30

場所：栃木県林業センター

1 開会

2 講義

「誘引式くくりわな説明」 13：30～13：50

（講師：栃木県林業センター 高橋安則氏）

「小林式誘引捕獲説明」 14：00～14：20

（講師：林野庁近畿中国森林管理局保全課 小林正典氏）

「くくりわな設置方法の見学」 14：30～15：30

（講師：高橋安則氏、小林正典氏）

3 閉会

－今後の予定－

- ・2/10（金）第4回地域課題解決研修「ドローンの活用」（栃木県林業センター）＜オンライン受講可＞
- ・2/17（金）第5回地域課題解決研修「集落ぐるみから町ぐるみの対策へ～塩谷町の場合」  
（塩谷町生涯学習センター）

初心者でも  
簡単捕獲!!

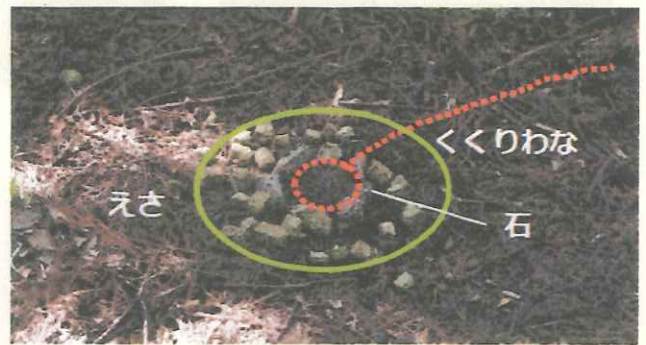


くくり罠を使用した新たなシカ誘引捕獲法

# 小林式誘引捕獲法

## ●小林式誘引捕獲とは

林野庁・近畿中国森林管理局職員（小林正典氏）が考案した捕獲方法で「くくり罠」の周囲に石や誘引するための餌をドーナツ状に設置し、前足が罠にかかりやすくなるよう工夫することで、シカに警戒されにくく、初心者でも簡単で効率良く捕獲できる手法です。餌次第でイノシシ等の捕獲も可能になります。



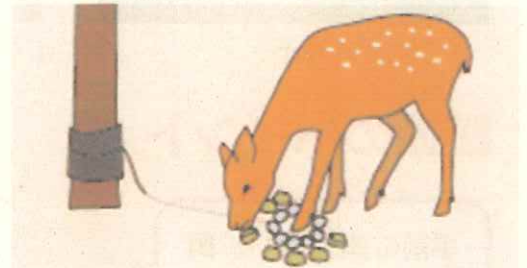
▲ 設置の様子

（罠の周囲を石で囲み、さらにドーナツ状に餌をまく）



◀ 使用する「くくり罠」  
押しバネ+ワイヤー跳ね  
上げ式がオススメ

捕獲のイメージ▶



## ●小林式誘引捕獲のメリット

- ▶ 餌で誘き寄せて捕獲するため、けもの道に罠を設置する必要が無く、特別な技術が不要で捕獲効率も高い
- ▶ 車でアクセスしやすい場所に設置できるため、捕獲後の見回り、止め刺し、運搬が容易。また、車から確認しやすいため、安全性が高い
- ▶ けもの道以外に設置することで、クマやカモシカなどの錯誤捕獲が少ない
- ▶ 短期集中で罠を設置できるのでトータルコストが大幅減

～小林式誘引捕獲法ではこんな場所でもシカが捕獲できます～

<河川敷での捕獲例>



▲ 護岸にワイヤーを根付け

<休耕田での捕獲例>



▲ 灌木にワイヤーを根付け

## ● 罠の設置方法



① 塩ビ管の周囲に空ハジキ防止の石を並べる



② ワイヤーを根付けし、踏み板にワイヤーをセット



③ 塩ビ管の上に踏み板をセット



④ 上からの様子



⑤ バネと踏み板を土で隠す

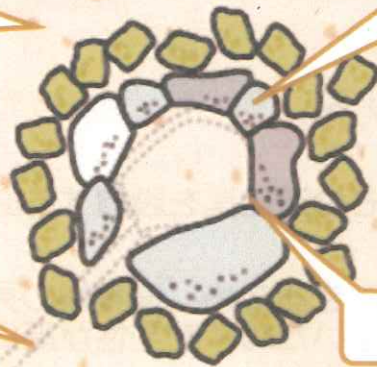


⑥ 石の周囲に餌を撒いて完成

## 設置のポイント！

事前に餌付けし、餌がよく食べられている場所に設置

罠とワイヤーは土で隠し、障害になる物を置かない



石は地面に埋め込み、頭が指2本ほど飛び出るようにする

横からみた断面図

えさ 石 わな 石 えさ

罠と石の間を狭くする

## 誘引用の餌

ハイキューブ・・・・・・・・シカを選択的に捕獲できる

米ぬか・・・・・・・・シカやイノシシを捕獲でき経済的

被害を受けている農作物・・農作物の被害対策に効果的

\*シカが食べるものは何でも使用できますが、ハイキューブや米ぬか等がよく用いられています。



ハイキューブ



▲ YouTubeでも解説しています



## 【問合せ先】

林野庁・近畿中国森林管理局保全課  
住所：大阪市北区天満橋1丁目8番75号  
電話：06-6881-3518

## 地域課題解決研修報告書

2023. 1. 30

- 1, 日 程 令和5年1月26日
- 2, 研修場所 栃木県林業センター
- 3, 参加者 木村久雄
- 4, 目的 有害鳥獣の被害を減らすための捕獲方法を学ぶ。
- 5, 内 容

### (1) 誘引式くくりわな説明

#### ①誘引式くくりわな特徴（栃木県方式）

\* 獣道の周辺に設置し、餌により誘引する。また、岩、立木、倒木等を利用して侵入方向を限定できる箇所に設置できる。

#### ②わなを獣道に設置しないのか。

\* 錯誤捕獲・獣道の荒廃の可能性をへらす。

#### ③誘引式くくりわなの利点について

\* 餌で無理矢理誘引するために、滞在時間が長くなり、比較的悩まずに箇所選定が出来る。

\* 獣道を利用しないために、錯誤捕獲が発生しにくい。

#### ④捕獲手法毎の捕獲の過程

⑤誘引効果を左右する要因について

⑥錯誤捕獲の注意について

⑦侵入方向を限定させるための手法について

⑧侵入方向制限方式の特徴について

メリット

\* 餌付いた個体は確実に捕獲できる可能性が高い。

\* 餌の量は比較的少量で済む。

デメリット

\* 侵入方向の制限技術を習得するのに多少の訓練が必要

\* 障害物を利用するため、遠方からの監視が困難な場合がある。

\* 侵入口が限られるため特定の個体だけが餌付く可能性がある。

\* ワイヤーの長さや根付けの位置次第で捕獲後餌場が荒らされる可能性がある。

## (2) 小林式誘引捕獲説明

①野生鳥獣による被害の現状について

②捕獲手法の検討

\* 初心者でも簡単かつ効率的に捕獲できるわな猟の手法が求められている。

③シカの行動調査に基づく対策について

④餌の選定について

\*シカのみ捕獲するには、ヘイキューブが良い。(錯誤捕獲のリスクが非常に少ない)

#### ⑤わなの設置場所について

\*小林式誘引捕獲のメリットは獣道以外でも可能。また、1か所に複数のわなを設置することが可能。

#### (3) くくりわな設置方法の見学

### 6. 所感

従来のくくりわなに比べて場所等を選定することなく、道沿いでも設置可能なので見回りや個体処理も容易で、車中からでも捕獲状況を確認できたため安全である。また、獣道を見極める必要がないため初心者でも簡単に設置ができることから、本市においても小林式誘引捕獲を導入して有害鳥獣捕獲を効率的に行うことを推進したい。